

令和4年度
冬休みの
しおり

安全にすごすために



<冬休み期間>

町内各小中学校→12月24日(土)～令和5年1月15日(日)
弟子屈高等学校→12月24日(土)～令和5年1月16日(月)

- ▶命を大切にしよう
- ▶生活のリズムを守ろう
- ▶非行を起こさないようにしよう
- ▶事故には十分に注意しよう
- ▶新しい生活様式を意識しよう
(マスク、手洗い、密をさける)

- ・外出するときには、帰宅時間や行き先を保護者に必ず伝えましょう。
- ・学校で禁止されている場所(ゲームセンターやカラオケボックスなど)は、出入りしないようにしましょう(補導対象となります)。
- ・軒下や雪山、河川や湖の立入禁止区域など、危険な場所には行かないようにしましょう。
- ・帰宅時間を守りましょう(小学校・中学校・高校で異なります)。
- ・小中学生のみでの外泊は禁止です。
- ・計画的に学習に取り組み、苦手な範囲を復習しましょう。
- ・「弟子屈町メディアルール」を守り、SNS等によるトラブルには充分気をつけましょう。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」による規則正しい生活を送りましょう。

町民の皆さんへ

間もなく子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。いまだ感染症対策をとりながらの生活が続いておりますが、冬休み期間は子どもが地域に出て過ごす時間が多くなります。町民の皆さんにおかれましては、見守りの輪を広げ、時には声をかけていただけるとありがたい存じます。地域の子どもたちに関心を持っていただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

一方、インターネットなどを介したトラブルが大きな社会問題になっています。どこに住んでいても犯罪に巻き込まれる危険性があります。各家庭におかれましては、スマホやゲーム機器等の使用にかかわる家庭でのルールづくりやフィルタリングの設定、「弟子屈町メディアルール」の活用などを通して、子どもたちを守っていただければと思います。

弟子屈町生徒指導連絡協議会・弟子屈町教育委員会

弟子屈町 弟子屈警察署 ☎482-2110	弟子屈防犯協会 川湯防犯協会 川湯駐在所 ☎483-2151	弟子屈少年補導委員会 和琴小学校 ☎484-2061 美留和小学校 ☎482-1097
弟子屈小学校 ☎482-2044 弟子屈中学校 ☎482-2071	川湯小学校 ☎483-2041 川湯中学校 ☎483-2337	弟子屈高校 ☎482-2237

釧路児童巡回児童相談が実施されます

- ▶日時/令和5年1月26日(木) 11時～15時15分
- ▶場所/町こども発達支援センター
(桜丘3丁目5番6号)
- ▶内容/発達相談および発達検査など

事前申し込みが必要ですので、希望する方は
12月26日(月)までにご連絡ください。



申込・問い合わせ先/町こども発達支援センター ☎482-3093

「やる気の根っ子」

No.19 弟子屈町生徒指導
連絡協議会便り
令和4年
12月1日

昔からよく使われる「生徒指導」という言葉に、どのようなイメージを抱かれているでしょうか。この言葉の持つ響きには、子どもの「非行対策」というニュアンスが多くを占めてきたのではないかと思います。しかしながら、とすれば学校における生徒指導が、問題行動への消極的な対応にとどまる場合もあり、むしろ学校さらに家庭・地域として、より連携した働きかけを行っていく必要性が指摘されてきました。

現在、生徒指導の機能として、子どもの今を基盤として、より健康な発達を図るための積極的な働きかけが求められています。このIT時代の中において、子どもの「心」をいかに育てられるかが鍵となります。特に大事にしていきたいのは、子どもに「自己肯定感」や「自己有用感」といった感覚を育んでいるかどうかということです。こうした感覚が育っている子どもは、困難な事態になっても踏ん張って、それを乗り越えることができると考えています。

第一に育てるべきものは、「自分が自分で好きになる」こと。すなわち自己肯定感の育成です。自分で自分を好

きになるということは簡単なようで案外難しいものです。自己肯定感とは自分一人で行けるものではなく、他者に肯定されることによって初めて育つものです。自己肯定感を育んでいくためには、ありのままの子どもの中に良い行動を見つけ、その行動を指摘し認めることが重要になってきます。ありのままの自分でいいのだということ、大人やまわりから教えてもらえなかった子どもは、今度は他人に対してもありのままの他人を受け入れるようになります。

第二に子どもに与えたいのは、「自分は世の中にささやかだけれど役立つている」という貢献の感覚です。自分もその成果の達成に役立っているという実感を持たせることは、子どもの「やる気」の大きな支えとなります。まわりの大人や仲間から感謝される体験を通して、子どもは自分も役立つことを学んでいきます。

いかに時代が様変わりしても、自分を肯定し有用に感じる心を育てていくことが、この地域の未来を切り拓く人の力の源になるのだと思うのです。そういう子どもを育てていくためには、私たち大人が協力して進めていくことが期待されるのです。

弟子屈町生徒指導連絡協議会
副会長 大西 展史
(弟子屈小学校長)

川湯小学校 児童会事務局の活動

川湯小学校の児童会では、事務局の三名が、よりよい学校作りに取り組みしています。今年度は、全校児童が仲良く楽しく学校生活を送ることができるよう、四つの取り組みをしています。一つ目は、「あいさつ運動」です。火曜日と木曜日、事務局の三人が分担をして、朝の各教室をまわり、みんなと朝のあいさつをして、「今日も〇〇をがんばりましょう！」と励ましの声かけをしています。二つ目は、「事務局集会」です。「あいさつ集会」「仲間作りゲーム集会」などの企画をして、気持ちのよい挨拶ができて、他学年とも仲良くなれるように知恵を絞っています。三つ目は、「フレンドポスター」の作成です。これは、全学年の顔写真と、簡単なプロフィールを一カ所に掲示するものです。事務局が現在作成中で、他学年の友だちへの理解を深めたり、学年間の交流に役立つことを期待しています。

四つ目は、「キラキラ」です。これは、iPadを使って、友だちの良い所やすてきなどを見つけて、クラスルームに投稿する取り組みです。友だちのことをプラス思考で見ることができ、仲良しの輪が広がります。児童会役員の任期は十二月まで。あと少しの間ですが、よりよい学校作り

に向けて活躍してほしいと思います。頼りにしています。



弟子屈町生徒指導連絡協議会からのお知らせ

今年も、本格的な冬を感じる季節となりました。本協議会の理念である「町民が一体となって、児童・生徒の健全育成に関わっていく」のもと、今後も関係各団体からの情報発信や、町民の皆さんへの情報提供の場にしていきたく考えています。また、町内での子どもたちの様子でお気づきのことなどがありますようお願いします。

弟子屈町生徒指導連絡協議会
事務局(弟子屈町立弟子屈中学校)
電話 482-2071

問い合わせ先/弟子屈町生徒指導連絡協議会 事務局(弟子屈中学校) ☎482-2071